

木谷の風



コミュニティ・スクール推進員 福田 みき

JAの方から学んだこと

【大根植え 9月19日(火)】



久保先生と山形先生が、手作り穴あけ道具を持って指導に来てくださいました。植えたのは「冬どり聖護院」(別名「丸大根」),「冬職人」(別名「青首大根」)の2種類です。10の畝を作って、出席番号順に自分の畝に植えました。

久保先生が2年生にわかりやすいようにプリントを用意してくださいました。まず、クイズを出されました。「大根はアブラナ科の野菜です。では、同じアブラナ科の野菜には何があるでしょう？」最初に答えたのが「人参です。」と不正解で、残念でした。次に「白菜です。」と答えました。すると、「正解です。土の上にしっかり伸びたのが白菜です。土の上にしっかり伸びたのが大根です。」の説明を神妙に聞いた2年生でした。



畝に3か所植えるところを平につくり、1か所に4粒の種をまきました。このうちから1本だけにします。それを「間引き」ということも学習しました。なぜなら、大根の葉がのびて太陽に当たらないと、大きくおいしくならないからです。十文字の先

になるように種を置き、やさしく土をかけていました。「トントン」とたたき姿がかわいかったです。それから、ジョウロの口を上に向けてたっぷり水をかけました。ここでも、上手な水のかけ方を教えていただきました。

最後に、「どのくらいで芽がでますか？」という質問をしました。久保先生が「4日すると出るでしょう。」の返事にこんなに早く芽が出ることにびっくりの

様子でした。では、23日にはもうニョッキリと芽がのぞいてくるでしょう。どんな形でしょうか？どんな色でしょうか？2年生の畑に会いに行きましょう。



【ちょっとブレイクタイム】

24号の答えです。「都道府県」でした。色・季節・体の部分などたくさん使って作ることができます。ちょっと一息入れて作ってみてください。